

東海大学放送研究部 OB 会

第17回 定期総会 議事録

場所：東海大学代々木校舎 2号館 多目的室

July 01, 2023 Sat.

13:30 開会あいさつ・上映作品の紹介

13:35～14:45 記録映像上映 「大喜多氏を訪ねる旅」

去る2010年7月に放研OB会有志で、放研OBで当時ラスベガス在住の大喜多英義氏(1965年度卒)を訪ねる旅行を実施しました。

同氏は、1964年(昭和39年)に行った『九州一周取材旅行』及び、さらに翌1965年には『東北一周取材旅行』で、いずれも約1カ月に及ぶ取材旅行の隊長として重責を果たされました。大学卒業後はアメリカに渡り、事業家として成功されて現在はラスベガスにお住まいです。

そこで当時、共に活動した仲間を中心に11名の有志が、45年ぶり大喜多氏を訪ね、久しぶりに再会し、旧交を温めてきました。その旅行の記録が中心です。

今回上映する作品は、岡本 忠志会員(1965年度卒)の制作・編集された作品で、ラスベガス旅行中のスナップ写真などのほか、1960年代後半の放送研究部の部活動での様子や、大喜多氏が一時帰国された時(2011年6月)の歓迎パーティーの様子、さらに現役部員の方々にも協力してもらい、ナレーションを担当してもらったり、最近の部活の話題なども盛り込んだ作品となっています。

OB会々員はもとより、現に活躍している部員の皆さまも、ゆっくりお楽しみ下さい。
(岡本 忠志会員が制作された個人DVDをお借りしました。)

大変残念なお知らせですが、大喜多英義氏は2023年5月3日(現地時間)に急逝されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。 合掌

【 2022年度／2023年度 会員状況 】

	人 数	備 考
期首(2021年度末)正会員	81名	
退 会 会 員	8名	2019年度から3年間会費未納者(2名)及び連絡先不明者(4名)小計6名 + 退会申出 2名
2023年度正会員数	73名	

第17回定期総会の開催案内に対する回答 . . . 合計 37通／73

《 出席 》 . . . 17通 《 欠席 》 . . . 20通 2023年6月27日現在

15:00～16:00

総 会 議 事 次 第

【 議 事 】

会員状況報告

- 第1号議案 2022年度 事業活動報告の件
- 第2号議案 2022年度 決算報告・会計監査報告
- 第3号議案 2023年度 事業・活動計画の件
- 第4号議案 2023年度 予算案の件
- 第5号議案 活動支援金贈呈の件

16:00～16:30 現役作品 プレゼンテーション (2作品)

- 【 1 】 Film Forth 「放送研究部の冬」 10分
 - 【 2 】 「可愛いプレイリスト」 17分
-

議長選出

会長挨拶

坂代 一郎

ご出席の皆さま お久しぶりです。

2020年新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大予防により、3年間本総会はリアル開催ではなく、紙上開催をしてきました。この3年間の総会の紙上開催ではご案内の遅れなど皆様にご心配等おかけし大変申し訳ありませんでした。お詫び申し上げます。

この感染対策の間、外出規制などの不便を感じる中、会社の仕事・大学の授業等オンライン化が進み、OB会役員会でもZoomを使ったオンラインで開催する等、オンラインで気軽につながる便利さも実際に利用してきました。昨年の建学祭での“OBラウンジ”の開設、また、今日の定期総会でも遠隔地から参加できるZoomで中継し、初めてのハイブリッド開催を実施しております

一方で現役放送研究部の活動は、今年3月までは集合しての活動は規制され、思いのままにならない中、オンラインを主体とした活動を続けてきた、との頼もしい報告を受けています。今日は総会の後、現役部員の作品を紹介して頂きます。

また今回、当会々員の岡本忠志様(1965年度卒)の企画・制作・編集による、OBと現役放研部員との初のコラボ作品である「大喜多氏を訪ねる旅」を鑑賞していただきました。ここでも、現役部員のナレーション・活動状況も紹介されておりましたのでお楽しみいただけたかと思います。なお総会資料議案書には作品名「大喜多氏をラスベガスを訪ねる旅」となっていますが正しくは「大喜多氏を訪ねる旅」でした。この作品名と作品には岡本会員の思いが詰まっているとも強く感じました。訂正しお詫び申し上げます。

では、3年待ったリアル総会の開催を皆様にお伝えしご挨拶とさせていただきます。

東海大学放送研究部OB会 会長 坂代 一郎

【 「物故会員」に黙祷・・・1分間 】

事務局で承知している、当会設立以来の物故者 柴崎隆一様、鳥飼弘昌様、木村正義様、大喜多英義様、中村潔様、瀧浪誠様、米山隆章様、岡本豊之様、ほかにもご連絡をいただけていない会員がおられるかも知れませんが、一同謹んで哀悼の意をささげました。

第1号議案 2022年度OB会事業・活動報告

(1) 役員会，合同役員会等の開催内容

① 第1回 役員会 2022年10月10日（月） 10:00～12:00

場 所：リモート Zoom

出席者：坂代、柏村、山田、佐藤(貴)、常田、佐藤(邦)、橋本（敬称略） 以上7名

【主な審議内容】

- ・ 建学祭が久々に対面で行われる。“OB会ラウンジ”を設けると共に、Zoomによるハイブリッド開催を行う予定
- ・ 現役との懇談会を、10月末から11月にかけて開催できるよう、日程を調整する。
- ・ 総会紙上開催の回答結果の確認、はがき返信31通。議案に対し全員「賛成」。

② 第2回 役員会 2023年1月21日（土） 15:30～17:30

場 所：ルノアール秋葉原電気街口店 & リモート Zoom

出席者：坂代、柏村、山田、常田、佐藤(邦)、橋本（敬称略） 以上6名

【主な審議内容】

- ・ 今後の事業予定（日程）の確認
2022年度合同役員会は、3月中旬ごろの土又は日で行う。
- ・ 第17回定期総会はリアル開催で6月下旬を予定する。
- ・ 卒業生に同期の間での連絡担当を決めてもらい、諸連絡の窓口になってもらう。
- ・ 卒業して数年のOBのOB会との関わりの機会を増やすことについて意見交換した。
- ・ 22年度会費の納入状況の報告があった

③ 第3回 役員会 2023年3月11日（土） 10:30～12:00

場 所：リモート (Zoom)

出席者：坂代、柏村、山田、橋本、（敬称略） 以上4名

【主な議事内容】

- ・ 第17回定期総会は、当面リアル開催とし感染状況により見直すこともある。早速大学の窓口に借用要請を行う
- ・ 2023年度の役員会の開催は4，5回予定する。時期を検討した。
- ・ 合同役員会で話し合うテーマについて議論した。
岡本会員(1965年卒)が自主制作された番組の上映も視野に、公開方法についての権利関係等OBへ詳しい人がいないか聞いてみる
- ・ 大学の組織改正で、教室等を借りる手続き窓口が、新設部署サポートオフィスに変更となった。
- ・ 2022年度活動支援金に支出することを確認した。

④ 第4回 役員会 2023年5月27日（土） 15:00～17:00

場 所：リモート (Zoom)

出席者：坂代、佐藤(貴)、常田、山田、橋本（敬称略） 以上5名

【主な議事内容】

- ・ 定期総会の開催日及び会場の確定及び議事について
- ・ 開催日までの準備、分担について

- ・ 懇親会は学内では出来ないため、大学付近の居酒屋を予約する。

⑤ 第5回 役員会 2023年7月1日(土) 10:00~12:00

場 所 : 代々木キャンパス 2号館多目的室

出席者 : 坂代、柏村、村上、橋本(敬称略)

以上4名予定

【主な審議内容】

- ・ 議事進行の最終確認
 - ・ 「慶弔規定」(会員からの提案々件) 提案内容の検討
 - ・ 総会準備

⑥ 第14回 合同役員会 2023年3月11日(土) 14:00~16:00

場 所 : リモート (Zoom)

出席者 : 坂代、柏村、千葉、村上、橋本

(現役役員) 山本剛輝(委員長)、白井孝汰(OB連絡担当)、平岡彩音(総務局長)

(敬称略) 以上合計8名

【主な議事内容】

- ・ 現在の状況(現役の活動状況、OB会の状況)

昨年度ドワンゴ社の下請けの放送の手伝い(技術)をサークルとして請け負って参加した。他にもイベントのアナウンスの手伝いなども今後あるかも。(千葉監事の紹介で厚木で行われたイベントのMCアシスタントを務めた実績あり)

- ・ FMカオン(コミュニティーFM)で毎週木曜20:00から1時間の枠を、部員が交代で担当している。コロナ期間中は、ほとんど部室が使えず、各自が自宅で作った音源を持ち寄り編集して番組制作を行った。番組発表会などはYouTubeで行っている。

FMカオンを含めた部活の状況は、随時Twitterを更新して周知している。

- ・ コロナの影響で、先輩の行って来た部の運営や、番組制作のノウハウなどがほとんど継承されていない、OBからの話を聞きたい。今後は先輩との情報交換を、半年とか四半期ごとに定例会などが持てると良い、

- ・ 引退番発は延び延びとなって、5月中を予定。自分たちの番組発表会も5月を予定。

- ・ OB会から現役役員へのお願い

引退後の部員の連絡先について卒業後4月以降の住所等の入手とOB会への共有をお願い。

卒業後、学年同期の人の、現住所・メールアドレス・電話番号など、是非とも連絡担当をきめて情報の伝達や更新に協力してもらいたい。

(2) 会員参加のリモート会合等の開催

- ・ 建学祭ホームカミングデー “OB会ラウンジ” & リモート (Zoom)

2022年11月3日 10:30~16:00

出席者 : 坂代、柏村、常田、佐藤(邦)、山田、千葉、橋本、海津(佐藤邦)、矢崎(敬称略) 3年ぶりのリアル開催となり、湘南校舎6号館の教室を借りて”OBラウンジ”を開設した。依然コロナの影響か、来客数が例年より少ないこともあり、放研OBの来客は数名に止まった。

一方併行してZoomを利用したオンラインで行い、数名のOBが参加した。



(3) 建学祭・現役への激励訪問

2022年11月2日 15:00~17:00



東海放送局（東海大学文化部連合会 放送研究部）

14号館前 雨天時：1C-402

1日目

2日目

3日目

15:00~17:00

● 個性豊かなメンバーが、自由に「楽しく」やりたいように！！お届けするラジオ放送企画です！ぜひ放送研究部の公開放送ブースまでお立ち寄りください！！



【出席者からの意見・質疑】

- ・ 議案書の記載が「役員会」、「合同役員会」など、会議体ごとの区分になっているので、時系列で記載した方が分かりやすいのではないかと。
- ・ 卒業時に入会した、若い会員の多くが退会していくのが問題。一方現会員は高齢化が進むため、このままではOB会の存続に係る。若い人たちの参加を促す活動を考え、実行してほしい。
- ・ 在学4年間というが、3年になると就活が始まり、3年時の年末には引退するので、実質的に部活にFullで参加するのは2年間しかない。

特に、新型コロナによる3年間の空白で、先輩がどんな活動をしてきたのか、あまり継承されていない。今後は、先輩が行ってきた部活動の話聞きながら、これからの新たな放研の部活を作っていきたい。具体的に、近い先輩たちとの懇談会など開きたい。(現役：山本委員長)

- ・ 活動の中で”アソビ”は大事。アナウンス練習や技術向上も大事だけど、部員同士の繋がりを深めることも大事で、時に日常活動を離れて、みんなでレクリエーションを楽しむことで結束が高められることになる。
- ・ 役員若返りを図ることが必要。若い会員への誘いかけ、積極的にOB会の活動に関わってもらい、仕事を分担していくことが必要。

拍手多数 承認

第2号議案 2022年度 決算報告及び監査報告の件

2022年度 会費収支決算書

自:2022年4月1日 至:2023年3月31日

	項目	予算	実績	備考
収入の部	会費			
	2021年度末正会員	220,000	202,500	81名×@2500
	雑収入			
	口座利息		1	
	寄付		50,000	会員より
	収入合計	220,000	252,501	
支出の部	HP維持費	3,500	3,279	
	活動支援金(現役)	50,000	50,000	
	講師謝礼	20,000	0	
	通信費	30,000	9,420	郵便代他
	会議費	35,000	19,047	ZOOM 使用料他
	消耗品費	10,000	9,847	プリンターインク, 用紙他
	交通費	15,000	0	
	懇親会補助	0	0	
	雑費	15,000	7,683	郵送通知料金 @110×20件+振込手数料、手土産代
	予備費	0	0	
	特別損失		35,000	2019年度分以降の会費未納及び連絡先不明者の未納会費を処理し、当該者7名は退会扱いとする。
	支出合計	178,500	134,276	
	当期収支差額	49,000	118,225	
	前期繰越金	466,187	478,687	
	次期繰越金	515,187	596,912	

2022年度 会費貸借対照表

自:2022年4月1日 至:2023年3月31日

資産の部			負債・剰余金の部		
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
現金・預金	544,912		未払金	0	
現金	42,812				
郵貯	186,989				
振替口座	315,111				
未収入金	167,000		前受金(前納会費)	115,000	
2020年度未収会費	24,500	10名分	前納会費	115,000	2023年度以降分
2021年度 "	55,000	22名分			
2022年度 "	87,500	35名分			
			前期繰越金	478,687	
			当期剰余金	118,225	
			(次期繰越金	596,912)
合計	711,912			711,912	

会 計 監 査 報 告 書

2022年度の会計帳簿及び収支決算書について、帳簿ならびに関係証憑書類との照合の結果、適正に処理されていることを認めます。

2023年6月19日

東海大学放送研究部OB会

監事 于尊公正 

拍手多数 承認

第3号議案. 2023年度 事業・活動計画(案)の件

- (1) 東海大学放送研究部OB会 第17回定期総会開催
- (2) 2023 建学祭“OBラウンジ”開設 & 現役激励訪問。(2023年11月3日 予定)
- (3) 第15回 合同役員会。(2024年3月中旬 予定)
- (4) 役員会の開催。(年5回を予定)
- (5) 番組発表会訪問 2023年12月及び2024年2月予定

- ・ 役員会が年5回とあるが、必要性などを考え、回数を少なくして効率を上げたらどうか。役員員の負担軽減にもなるのではないかと。
- ・ 「会議費」の”Zoom使用料”は使用月の”単月払い”ではなく、通年契約も検討しても良いのではないかと。

拍手多数 承認

第4号議案. 2023年度収支予算案の件

2023年度 収支予算(案)

自:2023年4月1日 至:2024年3月31日

	項目	2022年度実績	予算	備考
収入の部	会費			
	2022年度末正会員	202,500	182,500	73名×@2500 (2021年度期首81名一退会者8名)
	雑収入		0	
	口座利息	1	0	
	寄付	50,000	0	
	収入合計	252,501	182,500	
支出の部	HP維持費	3,279	3,500	
	活動支援金(現役)	50,000	50,000	
	講師謝礼	0	20,000	
	通信費	9,420	25,000	郵便代他
	会議費	19,047	35,000	会議室使用料、Zoom利用料、会議時飲物代等
	消耗品費	9,847	15,000	プリンターインク、用紙、ラベル他
	交通費		15,000	現役OB連絡担当含む
	懇親会補助	0	0	総会后懇親会の補助
	雑費	7,683	15,000	建学祭控室お茶代、借用お礼手土産代、郵送通知料他
	予備費	0	0	
	特別損失	35,000	0	
支出合計	134,276	178,500		
	当期収支差額	118,225	4,000	
	前期繰越金	478,687	596,912	
	次期繰越金	596,912	600,912	

拍手多数 承認

第5号議案 活動支援金贈呈の件

- ・ 放研OBから放送研究部への活動支援として、金50,000円を贈呈する。
(2023年度予算で承認)

本総会において、東海大学放送研究部OB会 坂代一郎会長から、
東海大学放送研究部 山本剛輝委員長に活動支援金 50,000円が贈呈された

《 参考 》 【 東海大学放送研究部 OB 会役員一覧 】

任期:2022年実施第16回定期総会 ～ 2025年実施第19回総会まで

担当役職名	卒業年度	専攻学科	氏 名	
会 長	1982年	政治経済学部・政治学科	坂代 一郎	
副 会 長	1980年	工学部・通信工学科	常田 一彦	
事 務 局 長	1968年	文学部・広報学科	橋本 泰三郎	
幹 事	総 務	1990年	工学部・通信工学科	柏村 英夫
	庶 務	2014年	法学部・法律学科	村上 祐
	庶 務	1993年	教養学部・生活経済学科	倉島 麻帆
	庶 務	1990年	工学部・通信工学科	佐藤 貴仁
会 計	1970年	工学部・通信工学科	山田 喬	
監 事	1971年	文学部・日本史学科	千葉 公正	

HP 運営	1987年	理学部・情報数理学科	佐藤 邦昭
-------	-------	------------	-------

- * HP運営担当は遠隔地在住のため、主にリモートで参加し、情報共有します。
役員会の状況を共有するため、役員の名刺リストに登録されます。

以 上